

松江春次翁生誕150周年記念展示会

1月15日、北マリアナ諸島歴史文化博物館において、松江春次翁生誕150周年記念展示会が開催され、開会式で富所長が挨拶しました。

松江春次翁は、1920～40年代にかけ、製糖事業を通じてサイパン島やテニアン島の近代化に尽力し、今も「The Sugar King（砂糖王）」との尊称をもって語り継がれている人物です。

この日は、松江春次翁の生誕150周年の日に当たり、アパタン北マリアナ諸島連邦区知事やカマチョサイパン市長のほか、日本から同翁の御令孫も参加され、挨拶を披露されました。



富所長挨拶



アパタン北マリアナ諸島連邦区知事挨拶



佐伯氏（松江春次翁御令孫）挨拶



展示会の一部様子